



希 望

やっぱり皇中がすき♡

【大津市立皇子山中学校だより】
令和5（2023）年1月20日発行
第9号 生徒数：756名
【学校教育目標】

「皇子山中学校・校区」を愛し、
校区の次代を担う生徒

謹んで新春のお慶びを申し上げます

それぞれの想いで令和5年を迎えられたことと思います。まずは、新年を迎えられましたことを、ともに喜びたいと思います。本年もよろしくお願いいたします。

皆さんは、この節目のなかで「今年は、今年こそは」と、新しい年の夢を描いたり目標を立てたりしていると思います。それぞれの学年や立場に応じた夢や目標の設定は、その後の成長に重要な役割を果たします。そして夢や目標に向かって努力し続ける姿勢が、自分を成長させ、確固たる成果を生みだしていきます。時には、自分から乗り越えなければならない課題（壁）にもぶつかります。「無理」と決め込まずに乗り越えてみようとする勇気が大切です。そういった努力・勇気が自分をさらに成長させてくれます。

3年生はあとわずかです。残された中学校生活の締めくくり方が重要です。締めくくりが良ければ新たな進路先での活動も充実したものになります。2年生は3年生に代わって最高学年としての動きが求められます。学校の顔としての気概を持つとともに進路を現実のものにしていかなければなりません。1年生はもうすぐ「先輩」と呼ばれるようになります。学校をリードする意識を高めるとともに、そろそろ自分の将来を見定めていかなければなりません。

目的意識を高く持った人は確かな成長をします。夢や目標に意欲的に取り組んでいけるように、日々の努力の積み重ねを支援していきたいと思います。

キャリア教育について 始業式の話より

「キャリア」というと何を意味するのかわからないという人も多いと思います。キャリア教育、言い換えると生き方を考える教育です。

1年生は2学期から「生き方を考える～地域の先輩である方々にインタビューする」というテーマで取り組んでいます。

2年生は、2月の「皇中マルシェ」について、準備を進めています。お客さんを安全に誘導するにはどのようにすればよいか、アンケートに答えてもらうにはどのような声掛けをすればよいか、商品が売れるためにはどのような取り組みをするのか（FM おおつでの放送を予定）など、たくさん内容について考え、解決する必要があります。そして、みんなで考えたり、協力したりしないと解決できない問題も起こってきます。クラスの中で意見を出し合って、粘り強く取り組み、皇中マルシェを成功させてほしいと思います。

いずれの学年の学習場面にも、地域の大人の方と直接会話する、直接出会う、一緒に店を運営するなど活動があります。その場の内容に応じて会話することにはとても大きな意味があります。相手が話された内容に応じて、もう少し聞きたいな、今言われたことはよくわからないなと感じたら、追加の質問をする必要があります。時には、こちらから相手とは異なる意見を述べるなどして切り返しをしないと内容は深まりません。そこに思考力や、判断力が求められます。地域の方々と出会う中で、皇子山中学校を支える人々の思いを聞き、皇子山学区のことを知り、もっともっと好きになってほしいと思います。（写真は教育長へのインタビューの様子）



2023年は「癸卯（みずのと・う）」年

干支とは、本来「十干(じっかん。空間を表す、甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸の10の要素。)」と「十二支(じゅうにし。時間を表す、子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥の12種の動物。)」を順に組み合わせたもので、60年で一巡します。(甲子→乙丑→・・・→癸酉→甲戌→乙亥→・・・→癸亥まで60通り。10と12の最小公倍数となります。)60歳を「還暦」と称して祝うのは、生まれたときの干支が再びめぐってくるという意味です。

今年の干支は「癸卯」となります。「癸」は雨や露、霧など、静かで温かい大地を潤す恵みの水を表しています。十干の最後にあたる癸は、生命の終わりを意味するとともに、次の新たな生命が成長し始めている状態を意味しています。また「卯」は穏やかなうさぎの様子から「安全、温和」の意味があります。また、うさぎのように跳ね上がるという意味があり、卯年は何かを開始するのに縁起が良く、希望があふれ、景気回復、好転するよい年になると言われています。そのため「癸卯」は、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になるイメージがあります。この癸卯の年が、皆さんにとりまして良い1年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

3つの心を鍛えよう

2023年、みなさんはどんな心を鍛えようと思いますか？みなさんに是非鍛えてほしい心が3つあります。

①「自分で自分の行動を律する心」

みなさんに身に付けてほしい力の中に、自分で自分をコントロール(自己調整)する力があります。学校では、休み時間に次の授業の準備をしたり、授業に集中して取り組んだり、静かに人の話を聞くようにしたりします。また家庭でも、自分の決めたことをやり抜くなど、自分のために「自分で自分の行動をきちんとする心」を鍛えてほしいと思います。

②「自分も他の人も大切にできる心」

相手のことを考えて行動する。自分が嫌なことを人にしない。そして、困っている人や悩んでいる人がいたらそっと助けてあげたり、言葉をかけてあげたりして、「自分も他の人も大切にできる心」を鍛えてほしいと思います。

③「目標に向かって努力する心」

自分の身近な目標や将来の姿に向かってコツコツ努力を続けてみてください。時にはうまくいかないこともあるかもしれませんが、あきらめずに粘り強く続けて取り組んでいくと、きっと目標や夢が達成できると思います。「目標に向かって努力する心」を鍛えてほしいと思います。

令和5年 1月2月前半の行事予定

19日(木) 生徒会保健委員会 苦楽好シート調査	2月1日(水) 教育相談旬間(～10日)
23日(月) 生徒会専門委員会	2日(木) 県内私立入試 皇中マルシェ
24日(火) 生徒会専門委員会	3日(金) 県内私立入試 皇中マルシェ
27日(金) 入学説明会	7日(火) 県立推薦・特色入試
	8日(水) 県立推薦・特色入試
	10日(金) 県外私立入試(～14日)